留意下サイマシテ、ドウ致シマシテモ第一點ノ是ガ騰リマシタ爲ニ他ノ物資ノ不足ト共ニ昂騰ヲ來スト云フコトハ、是ハドウモ免ガレナイデアラウト思フノデアリマス、是ト片一方ノ輸出ヲ增スト云フコトハチヨツト考ヘマスト利害ガ反スルヤウナ形モ見エルノデアリマスガ、是ノ宜シク均衡ヲ取ラレマシテ、漸次ニ國策ノ線ニ沿フヤウニ一層ノ御努力ヲ願ヒタイト思ツテ居リマス。

國務大臣(櫻內幸雄君) 森サンノ御心配ノ點、深ク留意シテ居ルノデアリマスガ、今此處デ値段ヲ安ク統制スルト云フト、國內ノ事情ハモツト他ノ事情ガ起ツテ來ハセヌカト云フ虞ガアリマス、所謂闇相場ガ盛ニ起ツテ來ヤシナイカ、外國ニハドウ云フ影響ヲ及スカト云フト、モウ急イデ買ハンデモ宜イト云フ氣分ガ出ヤセヌカト云フ虞モアルノデアリマシテ、其ノ點ハ非常ニムツカシイ問題デ餘程注意ヲ拂ツテ居ル譯デアリマス、取引市場モ休會致シマシタガ是ハ自發的ニ休會シタノデアリマシテ、取引員ガ餘リノボセテ買ツテ何シチヤイカヌカラト云フ、即チ自肅自戒ヲシテ成ルベク穩健ニ進ンデ行キタイ、斯ウ云フ建前デ取引所モ此ノ方針ヲ執ツテ居ルヤウデアリマス、ソレカラ今後ソレヲドノ程度ニ抑制スルカ、或ハ消費ヲ制限スルカ、消費ヲ制限スルト云フト是ハ餘程配給統制ノ上ニ餘程權力アル方法ヲ執ラナケレバ、容易ニ此ノ配給統制ガ……絲迄ハ私ノ方ニ殆ド順序ガ立ツテ居リマスガ絲カラ先ノ織物ト云フモノハ多種多樣ニナツテ居リマスモノデスカラ、可ナリ配給統制ノ上ニ於テ嚴重ナ取締デモシナケレバ、消費ノ制限ガムツカシクナリヤシナイカト其ノ點モ今考ヘテ居ル譯デアリマシテ、十分注意致ス考デアリマス。

森　平兵衛君 殊ニ此ノ商品ガ對外關係ニ於キマシテ重大ナル關係ヲ有ツテ居ルノデアリマスノデ、餘リ國內デ却テ輿論ヲヤカマシク言フコトハドウデアラウカト思ヒマス、只今農林大臣ノ十分留意シテ善處スルト云フ御言葉ニ對シマシテ信賴致シマシテ、私ノ之ニ對スル質問ヲ終ルコトニ致シマス。

主査(伯爵酒井忠正君) 如何デゴザイマスカ、御質問ハ大體御濟ミニナリマシタカ、チヨツト速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

主査(伯爵酒井忠正君) ソレデハ速記ヲ始メテ、農林省所管豫算ニ對シマスル質問ハ之ヲ以テ終リト致シマス、今日ハ是デ散會致シマス。

昭和十四年三月三日

豫算委員會第五分科會議事速記錄第六號拔萃

森　平兵衛君　私ハ商工省豫算ニ對シマシテ聊カ希望ヲ述ベタイト思ヒマス。

主査（伯爵酒井忠正君）　討論ニ入ツテカラニシテ戴イタ方ガ宜イカト思ヒマス……ソレデハ討論ニ入リマス、森君。

森　平兵衛君　商工省豫算ノ內容ヲ檢討ヲシテ見マスルト、前年度ヨリ二千三百七十五萬圓餘ヲ增加致シテ居ル次第デアリマスガ、其ノ新規要求ノ主ナルモノハ輸出振興ニ關スル經費、生產力擴充ニ關スル經費、事變對策ニ關スル經費ガ主ナルモノデアリマシテ、孰レモ此ノ時局ニ相應シイ經費ノ要求デアルト思フノデアリマス、之ニ次イデ國際收支ノ調整、生產力ノ擴充、物動計畫ノ國策ニ對スル重要ナルモノ、總テガ包含サレテ居ルト思フノデアリマスガ、殊ニ此ノ事變對策ニ關シマスル物價調整ニ要スル經費ヲ始メ轉業對策中、小商工業者轉業ニ要スル共同施設費、代用商工業振興ニ要スル經費等モアリマシテ、全ク時局ト致シマシテ機宜ヲ得タルモノト信ズルノデアリマス、唯政府ガ之ヲ運用サレルニ當リマシテハ、出來ルダケ細心ノ注意ヲ御拂ヒ下サイマシテ、時機ヲ失ハズ、又適切ナル方法ヲ講ゼラレ萬遺漏ナカラムコトヲ切望スルモノデアリマス、殊ニ此ノ中央物價委員會ガ非常ニ強化サレマシテ、益々其ノ機能ヲ發揮セラルルヤウニ思フノデアリマスルガ、是ハ度々申上ゲタノデアリマスルガ、我ガ國民生活安定上ニ緊密ナル關係ヲ及スモノデアリマスノデ、一層當局ニ於キマシテハ、此ノ點ニ御留意ヲ下サイマシテ、此ノ完璧ヲ期セラレムコトヲ切ニ希望致ス次第デアリマス、以上ノ希望ヲ私ハ述ベマシテ、本豫算案ニ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス。

昭和十四年三月二十二日

支那事變特別稅法中改正法律案特別委員會

議事速記錄第一號拔萃

森　平兵衛君　私モ材料ノ中ニアルカ存ジマセヌガ、要スルニ今回ノ國債ヲ四分以上、地方債、社債等ハ四分五厘以上デスカ、ト云フモノガ稅ガ高クナリマス、是等ノ表デスネ、地方債デハ幾ラ、社債ハ幾ラ、國債デハ四分以上ノモノハ幾ラ、現在高ノ御調ガアレバ……、現在ノガアリマセネバ最近ノ表デモ結構デアリマス、ソレトモウ一ツハ十三年度ノ、昨年度ノ十二月迄ヲ願ヒタイト思フノデスガ、十二月迄ノガ願ヘマセンダラ、上半期ダケデ宜シイ、總テ直接稅、間接稅、殊ニ物品稅ノ豫算ト收入ノ比較表デスネ、豫算ガ斯ウナツテ收入ガ斯ウナツテ居ル、收入ガ是ダケノ程度デ豫算ニ達シテ居ルトカ、或ハ是ハ豫算ニ達シナイト云フモノガアリマシタラ、之ヲ表ニシテ御示シヲ願ヒタイ、此ノ二點デアリマス。

昭和十四年三月二十四日

支那事變特別稅法中改正法律案特別委員會

議事速記錄第三號拔萃

森　平兵衛君　只今ノ物品稅ニ關聯シマシテ政府委員ニ……今回ノ物品稅ノ追加トシテ果物、所謂「メロン」、「パパイヤ」、鳳梨、林檎、葡萄ト云フヤウナモノガ課稅ニナツテ居リマスガ、斯ウ云フコトニ付テハ化粧用石鹼、或ハ齒磨ト云フヤウナモノト殆ド同樣ナモノノヤウニ思フノデアリマスガ、之ニ付テハ衆議院デハ相當論議ハナカツタノデアリマスカ、矢張リゴザイマシタノデアリマスガ、政府ニ於テ御同意ガナカツタ、斯ウ云フ爲ニ現存シテ居リマスカ、模樣ヲ承ツテ見タイ。

政府委員(大矢半次郎君)　果物ニ付キマシテハ命令案要項ニ揭ゲテアリマス通リ「メロン」ハ一個一圓以上ノモノ「パパイヤ」、鳳梨、林檎、梨及柑橘類ハ一個五十錢以上、葡萄ハ百匁一圓以上トナツテ居リマシテ、相當果物ト致シテモ高級ノモノダケデゴザイマス、從ヒマシテ衆議院ニ於キマシテモ之ニ付テハ何等異論ガナカツタ次第デアリマス。

森　平兵衛君　モウ一點、玩具ト云フモノガ今回矢張リ新シク追加サレテ居リマスガ、之ニ付キマシテモ

衆議院ニ於テ何等觸レラレタコトモナシ、又議論ガナカツタノデスガ、是トモウ一ツハ前ニハ文房具ノ中デ「シヤープペンシル」トカ萬年筆トカ、ハツキリ決ツテ居リマシタガ、今度ハ廣汎ナ文房具ト云フコトニナリマシテ、價格ハ殆ド前ト同樣ナコトデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付キマシテモ別段議論ハナカツタノデゴザイマスカ、アリマシタラ御伺ヒ致シマス。

政府委員(大矢半次郎君)　衆議院ニ於キマシテハ玩具殊ニ文房具ヲ物品税ノ課税ノ對象ニスルノハドウカト云フ所ノ委員ノ方モゴイザマシタ、併シ何レモ課税最低限ヲ設ケテ居リマスノデ、大體文房具ト致シマシテモ價格ニ於キマシテ全體ノ五「パーセント」ニモ足ラナイ位シカ課税ニナラヌト云フヤウナ狀況デゴザイマス、又玩具ニ於キマシテモ同樣デゴザイマシテ、免税點ガアルノデゴザイマスカラシテ、餘リ強イ御意見ハナカツタヤウデゴザイマス、ソレカラ金「ペン」、ト「シヤープペンシル」ト云フヤウナノハ現行ノ課税品目ノ中ニ列擧シテ居リマスガ、今回ハ包括的ニ文房具ト致シテ居リマスケレドモ、御手許ニ配付シテゴザイマス物品追加品目ノ概要ト云フノニ載セテアルノデゴザイマシテ、之モ勅令ニ於キマシテ文房具ノ中課税ニナルノハドレ〱ダ、而モ課税最低限ハドレ程デアルト云フコトヲ詳細規定スル積リデアリマス。

森　平兵衛君　併セテ御尋ヲシタイノデアリマスガ、十九ニ運動具、所謂「テニス」等ノ「ボール」トカ「ラケツト」トカ云フモノガ相當アリマスガ、斯ウ云フモノニ對シテ相當國民ノ體位向上ト云フコトニ對シテ關心ヲ持ツテ參ラナケレバナラヌノデアリマス、我々ハ餘リ運動ノ方ニハ趣味ヲ持ツテ居リマセヌガ、學生ヤ何カノデナク、高級ナモノデアリマシテ、或ハ小學生或ハ中學生ノモノニ對シテハ殆ド免税ニナツテ居リマスカ、ドウ云フコトニナツテ居リマスカ、御伺ヒ致シタイト思ヒマス。

政府委員(大矢半次郎君)　此ノ點モ衆議院ニ於テ色々御質疑ガアツタノデアリマスガ、一例ヲ擧ゲマスレバ、「ボール」ノ中、庭球用ノモノノ中、軟球ハ課税最低限ノ關係上課税ヲ受ケナイト斯ウ云フ風ニナツテ居リマスノデ、小學生徒ノ運動體育ト云フ點ニ付キマシテハ、相當高イ免税點ヲ設ケテ居ルノデ支障ハナイモノト存ジマス、一面ニ於キマシテハ今回課税範圍ニ取入レタ運動具ハ金屬製品トカ、或ハ皮革品等デアリマシテ、ソレ〴〵製造制限或ハ禁止ヲ現在見テ居ルノデアリマス、從ヒマシテ將來ノ製造ト云フモノハ餘リ行ハレナイノデ、現在市場ニ出テ居ル「ストツク」品ニ對シテ大體課税サレルノデハナイカト斯ウ存ジテ居リマス、一般ノ體育ヲ是ガ爲ニ傷ツケルコトハナカラウト存ジテ居リマス。

森　平兵衛君　政府ニ於テ此ノ物品税ノ追加品目デアル文房具、玩具、運動具、ソレカラ果物ト云フモノニ對シテハ、ドノ位ノ金高ノ收入ヲ御見込ニナツテ居リマスカ、其ノ各品目ニ付テ凡ソノコトガ分ツテ居リマシタラ御示シヲ願ヒタイ。

政府委員(大矢半次郎君)　文房具ハ約十五萬圓程デアリマス、玩具ハ十萬圓程、運動具ハ三十萬圓程デアリマス、果物類ハ五萬圓程デアリマス。

森　平兵衞君　モウ一ツ政府委員ニ御尋ネ致シタイト思ヒマス、化粧品デアリマスガ、是ハ從來乙類ニ入ツテ居ツタノガ、今回甲類ニナリ、要スルニ百分ノ十五ト云フコトニナルノデアリマス、是ハ從來カラノ製造稅ニナツテ居リマシテ、中間ノ問屋トカ、小賣業者ハ之ニ課稅ヲ受ケナカツタノデアリマスガ、今回斯ウ云フヤウニ五「パーセント」カ値上リスルト云フコトニナリマスト、又小賣屋トカ問屋ニ「ストツク」シテ居リマスモノニ付テ、從來ノ如ク三千圓ト云フヤウナモノノ免稅點ヲ御認ニナルノデアリマスカ、是ハ今回ハ免稅點ヲ認メナイト云フコトデ斯ウ御取扱ニナリマスカ。

政府委員（大矢半次郎君）　此ノ點ハ前回ト同樣デゴザイマシテ、三千圓迄ノ「ストツク」ハ免稅ニナリマス。

森　平兵衞君　今回追加ニナリマシタ分デ、乙類ノ方ノ化粧用石鹼「シャンプー」及ビ洗粉、歯磨、是ハ衆議院ノ方デ全部此ノ項ガ削除ニナツタヤウデアリマシテ、化粧用石鹼是ハ一箇一圓ノモノデモ掛ラナイ、矢張リ花王石鹼以下ト云フヤウナモノダケニ免除ニナリマシテ、ソレ以上ノ高級用ノ化粧石鹼、又ハ假ニ洗粉ニシテモ、歯磨ニシテモ高級ナ歯磨ニハ矢張リ御掛ケニナリマスカ。

政府委員（大矢半次郎君）　歯磨、石鹼ハ全部削除ノ積リデゴザイマス。

森平兵衞君　洗粉モ同樣デゴザイマス、「カシャンプー」モ……

政府委員（大矢半次郎君）　「シャンプー」、洗粉ハ原案ノ儘殘サレテ居リマス。

森　平兵衞君　政府委員ニ尚御伺ヒシテ置キタイト思ヒマス、豫算ノ第一分科會デ御質問ニナツタヤウニ思フノデアリマスガ、私モ兼務デ、其ノ方ニ能ウ參リマセナンダノデ、甚ダ重複ト存ジマスガ、一應御尋ネ致シテ置キタイト思ヒマス、此ノ一般會計デ、專賣局益金ガ一千三百萬圓餘リ減收シテ居ルノハ、要スルニ「アルコール」ト鹽トデ原價ヲ切リ込ンデ賣ツテ居ル爲ニ斯ウ云フ數字ガ出タンダト云フ意味ノ御說明ヲ承ツテ居リマスノデアリマスガ「アルコール」ト云フモノハ製造原價所謂「コスト」ハトノ位ノ程度デ一般ニ御賣拂ニナリ、其ノ差引ハドノ位ノ數字ノ金額ガ出テ居ルカ、或ハ此ノ鹽ノ專賣ニ付テ、是モ矢張リ原價デ御賣拂キニナル爲ニ是ダケノ減收ヲ來シテ居リマスノカ、數字ニ付テ御說明ヲ煩ハスコトハ出來レバ大變結構ダト思ヒマス。

政府委員（松村光三君）　只今ノ御尋ノコトハ手許ニ數字ヲ持合セテ居リマセヌカラ、ソレハ分科デ御答ヘ申シマシタ通リニ「アルコール」ノ買上値段ト販賣價格ノ差額及ビ鹽ノ問題デ左樣ナコトヲ申シマシタガ、細カイ數字ハ手許ニ持合セテ居リマセヌノデ、若シ暫ク御待チ下サレバ取寄セマシテ御答ヘ申上ゲマス。

森　平兵衞君　政府委員ヨリ適當ナ機會ニデモ「プリント」ニデモシテ之ニ關スル數字ヲ御示ヲ願ヒタイノデアリマスガ、併シ政府ニ於キマシテハ相變ラズ此ノ「アルコール」ト鹽ト云フモノハソレダケノ缺損ヲシテ十五年度モ今後モサウ云フコトヲ御ヤリニナルト云フ御考デアリマスカ、適當ナ機會ニ於テハ矢張

り其ノ「アルコール」ノ値段ヲ上ゲル、或ハ製造方法ニ付テモウ少シク何ト申シマスカ合理化スルトカ研究ヲシテ、成ルベク此ノ缺損ヲ防グヤウナ御意思デゴザイマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイ。

政府委員(松村光三君) 「アルコール」ノ問題ニ付キマシテハ甘藷其ノ他ノ買上値段ヲ引上ゲルコトヲ斷行致スコトニナリマシタノデ、從ツテ原料ノ方ハ更ニ多クノ支出ヲ要スルノデアリマス、從ツテ販賣價格ヲ其ノ儘ニ致シテ置キマスルト云フト、ドウシテモ後年度ニ於キマシテ自然赤字ガ多クナル狀態ニナツテ居リマス、併シ「アルコール」ノ値段ノ引上ハ是ハ他ノ關係省トモ打合ヲシナケレバナラヌシ、物價ノ問題、各般ノ問題ニ關係ガアリマスノデ、之ヲ引上ゲル場合ニハ他ノ關係省トモ打合ヲ要シマスノデ、此ノ際ハ「アルコール」ノ値段ヲ上ゲルカドウカト云フコトニ付テハ直チニ御答ヘ致シ兼ネマス、併シ大體原料ヲ今度ハ或程度迄引上ゲマシタノデ、此ノ儘ニ致シテ置キマスレバ「アルコール」ノ販賣差額ハソレダケ出ル狀態ニナツテ居ルコトダケハ確カデアリマス、之ヲドウ對處スルカニ付テハ色々考慮ヲ致シテ居リマス、寧ロ一方ニ於キマシテ「アルコール」ノ値ヲ上ゲテサウシテヤル方ガ宜クハナイカト云フ意見モアリマスガ、只今モ申シマシタヤウニ、他ノ關係省トモ協議致シタ上デ、改メテ其ノ對策ヲ決定致シタイト考ヘテ居リマス。

森　平兵衞君 私ハ詳シイコトヲ存ジマセヌガ、從來「アルコール」ハ臺灣アタリノ製糖會社デ糖蜜カラ造ツタモノハ隨分民間ニ於テ製造サレテ居ツタノデアリマスガ、何時頃カラ是ハ專賣局デ御製造ナスツテ

何ガ故ニ是ハ民間ニ於テ製造ヲ御許ニナラズニ、專賣局デ御ヤリニナルト云フ御趣意ニナツタノデアルカ、其ノ點ノ所ヲモウ一遍承ツテ置キタイ。

政府委員(松村光三君) 御承知ノ通リニ產業擴充計畫、殊ニ「アルコール」ヲ「ガソリン」代用ト致シマス法規ヲ曩ニ御協贊ヲ仰ギマシタノデ、ソコデ「ガソリン」ノ中ニ「アルコール」ノ一定分量ヲ混ゼルコトノ規定モ出テ居リマス、左樣ナコトデドウシテモ「アルコール」ヲ拵ヘル必要ニ迫ラレテ居リマス、之ヲ民間一般ノ普通ノ生產業者ニ委セテ置キマシテハ、所定ノ「アルコール」ヲ得ルコトハナカ〳〵困難ト考ヘマスノデ、玆ニ政府ハ農村關係ニ於キマシテハ、各府縣ニ一定數量ノ甘藷ノ栽培ヲマア命ズルト云フト語弊ガアリマスガ、栽培ヲ依賴致シマシテ、ソコデ各府縣トモ之ニ協力シテ一定ノ分ケ前ヲ以テ作ツテ居リマス、サウ云フヤウナ各種ノ關係ガアリマスノデ、民間デハ迚モ甘藷ノ栽培ヲ各府縣ニ分割シテ、サウシテ之ヲ行ハシムルト云フヤウナコトハ出來難キ虞モアリマス、各種ノ事情ガ相寄リ相俟チマシテ、政府ガ專賣的ニ此ノ「アルコール」ヲヤルコトニナツテ居リマス、勿論民間デモ出來ルダケ斯樣ナモノヲ拵ヘテ戴クコトハ要望スルノデアリマスガ、只今申上ゲマシタヤウニ、國策ノ根本問題カラ政府デ「アルコール」ノ此ノ對策ヲ講ズル爲ニ、斯ウ云フ風ニ專賣ヲスルコトニナツタノデアリマス。

森　平兵衞君 現在專賣局ニ於テ御製造ニナツテ居リマスノハ、矢張リ馬鈴薯ノミカラヤツテ居ラレマスカ、從前製糖會社デ副產物トシテ出來マスル糖蜜カラ作ツタヤウニ、矢張リサウ云フモノカラ「アルコー

ルヲ御製造ニナツテ居リマスカ、如何デスカ。

政府委員（松村光三君） 主ニ馬鈴薯、甘藷デゴザイマシテ、專賣局トシテハ只今ノ御尋ノ砂糖關係ノ方ニハマダ手ヲ觸レテ居リマセヌ。

森　平兵衞君 此ノ點ハソレダケニ止メテ置キマスガ、モウ一點御伺ヒシテ置キタイノハ入場税デアリマスガ、是ガ十三年度ト十四年度トデ二百二十一萬圓バカリ減收ノヤウナ豫算ガ出テ居リマスガ、私ハ軍需景氣ノ爲ニ入場税ガ十三年度ヨリ十四年度ノ方ガ殖エルヤウニ考ヘルノデアリマスガ、政府ハドウ云フヤウナ見地カラ、此ノ豫算ニ於テ二百何十萬圓減收ト云フ御見積ヲ爲サツタノデアリマスカ。

政府委員（大矢半次郎君） 是ハ實ハ入場税ニ付キマシテハ、昨年議會ニ於テ政府ノ提案ヲ御修正爲スツタノデゴザイマス、政府ノ提案ニ於キマシテハ免税點ハ十九錢トナツテ居リマシタノヲ、議會ニ於テハ二十三錢ト修正サレタ、然ルニ豫算ノ方ハ法律案ニ先立ツテ原案ノ儘御協贊ヲ得マシタノデ、豫算ハ本ノ十九錢ノ免税點デ計上サレテ居リ、十四年度ノ豫算ニ於キマシテハ議會ノ修正ナツタ免税點ニ依ツテ計算致シタ結果、相當減少ヲ見テ居ル、斯ウ云フ次第デゴザイマス。

森　平兵衞君 實收ト致シマシテハ、入場税ハ私ハ十九錢ト云フ建前デモ豫算ヨリハ大分殖エテ居ラナケレバナラヌト思ヒマスガ、十三年度ノ十二月中ト申シマスカ、昨年度中ノ入場税ノ徴收ノ御經過ハ如何ナモノデアリマスカ、矢張リ此ノ豫算ニ御計上ナサイマシタヤウニ、一千幾ラト云フコトニハ迚モ達シナイ、斯ウ云フ御見積デアリマスカ。

政府委員（大矢半次郎君） 十四年度ノ豫算ノ見積ハ大體十三年ノ十月時分ニ計算ヲ致シタノデゴザイマス、ソレデ必ズ以前ノ實績ヲ見マシテ、ソレヲ一年ニ換算致シテ、斯ウ云フ數字ヲ得テ居ル次第デゴザイマス。

森　平兵衞君 今回ハ色々ノ物品税迄、既ニ昨年化粧品ガ一割デアツタモノガ、一割五分ト云フコト迄ニ御上ゲニナツタノデアリマス、殊ニ入場税ト云フヤウナモノハ殆ド歡樂税ト申シテモ宜イノデアリマス、一方ニ於テ化粧品ノヤウナモノニ對シテ五「パーセント」御上ゲニナレバ、入場税モ昨年ハ二十三錢ガ十九錢ニ衆議院デ修正サレタカモ知レナイガ、今年ハモウ一遍二十三錢位ニ迄御上ゲニナル原案ヲ御出シニナラナカツタ其ノ理由ヲ承ツテ置キタイ。

政府委員（大矢半次郎君） 免税點ハ、政府ノ方ハ低イ十九錢デ出シタノヲ、衆議院デ修正セラレテ二十三錢トナツタノデゴザイマス、ソレデ此ノ際更ニ免税點ヲ十九錢ニシテ提出シタラ宜カツタデハナカラウカト云フ御尋カト存ジマスルガ、大體此ノ十九錢ト二十三錢トノ間ニ於テ免税ニナルノハ映畫館ガ多イノデゴザイマス、デ斯ウ云フ事變下ノコトデモアリマスルシ、免税點ヲモウ少シ下ゲテ、政府ノ元ノ提案位デモ宜イデハナカラウカト云フ感ジハ私モ致シテ居リマスケレドモ、昨年提案シテ修正セラレタモノヲ、又元ノヤウナ案デ以テ今年直グ議會ニ臨ムノモ如何ト存ジマシテ、其ノ儘ニシテ置イタ次第デゴザイマス。

森 平兵衛君 全ク私ノ質問ガ要點ヲ誤ツタノデアリマス、今主税局長ノ御說明ノ通リデ、要スルニ何故免稅點ヲ下ゲナカツタカト、斯ウ云フ意味デアリマシテ、、時局モ段々進展シテ參リマシテ「ニユース」映畫モ一イキノヤウナ戰地デ活動シテ居ルヤウナモノハナイノデアリマス、ソレニモ拘ラズ映畫館ノ前ヘ參リマスト、殆ド日曜日以外ニ於テモ切符ヲ買フノニ行列ヲシテ居ルヤウナ有様ヲ見ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ歡樂ニ對シテ相當私ハ課稅ヲスルト云フコトハ頗ル時宜ヲ得タモノノヤウニ考ヘルノデアリマス、寧ロ自分共ハ十九錢ト云フヨリハ、十五錢位ニ下ゲテ御ヤリニナツテ、少シモ私ハ他ノ方面ニ異議ガアルヤウナモノデナイト、斯ウ考ヘテ居ツタノデアリマスニ拘ラズ、今回ハ之ニ觸レナンダト云フコトハ私共誠ニ遺憾トシテ居リマス、主稅局ナリ又大藏當局ニ於テハ斯ウ云フモノハ初メカライケナイト云フコトデ御觸レニナラナカツタノデアリマスカ、矢張リ大藏省ニ於テ多少御協議ニナツタトカ、昨年十九錢ト云フ原案ヲ二十三錢ニ修正セラレタカラ、又候ソレヲ出シテ修正セラレルノデハ困ル、斯ウ云フヤウナ意味デ左樣ニナツタノデアリマスカ。

政府委員(大矢半次郎君) 實ハ昨年免稅點ヲ十九錢ニシテ議會ニ提出致シマシタ處、衆議院ニ於テ非常ニ强烈ナ反對ヲ受ケタノデゴザイマシテ、私誠ニ惡戰苦鬪ヲ致シマシタ其ノ結果修正セラレマシテ、映畫館ノ入場者ノ半分以上ハ免稅ニナル、斯ウ云フ結果ヲ來シテ居リマシテ、私個人ト致シマシテハ全ク同感デゴザイマシテ、明年頃ハ一ツ考ヘ直シテ、勇氣ヲ振ツテモウ一戰交ヘテ見ヨウカト存ジマス。

森 平兵衛君 私ハ是デ終リマシタ。

森 平兵衛君 大藏大臣ニ御伺ヲ致シマスガ、今回ノ增稅案ハ全部ヲ通ジマシテ約一億九千五百餘萬圓デアリマス、其ノ中臨時措置法其ノ他ノ減稅分ヲ差引マスルト約一億八千餘萬圓ト存ズルノデアリマス、總豫算ガ純計八十八億ニ對シマシテ、公債ノ發行額ガ約五十九億ト云フコトニ通算セラルルノデアリマスガ、今回ノ增稅ノ標準ト云フモノハ、其ノ公債ノ利拂ト云フ爲ニ此ノ一億八千餘萬圓ノ增稅ヲ目標トセラレタノデアリマスカ、何等カ增稅ニ付テノ目標ガナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、ソレニ事變以來一回二回ト致シマシテ約七億圓バカリノ增稅ガ成立シテ居ルノデアリマス、國民ノ負擔モ段々重加シテ居リマスルガ、今回ノ增稅ハサウ云フコトヲ目標トシテ御計畫ニナツタノデアリマスルカ、其ノ點ヲ最初ニ承リタイノデアリマス。

國務大臣(石渡莊太郎君) 增稅案ノ目標問題ニ付キマシテ、衆議院デモ度々御尋ヲ受ケタノデアリマス、デ大體斯ウヤツテ借金バカリシテ行ツテ公債ガ段々多クナツテ來ルガ、一體公債ノ利拂等ハドウスルノデアルカト斯ウ云フ御尋モアツタノデアリマス、ソレデ私ハ結局公債ノ利拂程度ノモノヲ增稅シテ行クト云フコトデアルナラバ結局無利子ノ金ヲ借リテ居ルノト同ジコトデアルト私ハ斯ウ御答ヘシタノデアリマシタガ、サウスルト今度ノ增稅モ其ノ無利子ノ金ヲ借リル、結局利子ニ相當スルダケノ增稅ヲスル意味カト、斯ウ云フ御尋ガアリマシタ、丁度五十九億程度ノモノヲ三分五厘ノ利子デ計算致シテ見マスト略々其

ノ程度ノ額ニ當ルカト存ズルノデアリマス、併シナガラソレデハ國債ノ利拂ト云フ所ヲ目標ニシテ、サウシテ増税ヲシタノカト云フ斯ウ云フ御尋デアレバ、ソレハ必ズシモサウデハアリマセヌ、是ハ昨日モ御答ヘ致シタノデアリマスガ、若シ公債ノ利拂ヲ目標トシテ増税ヲシタト云フコトデアルナラバ、國債ノ利拂ト云フノハ、是ハ經常的ノ支出デアリマスカラ、經常收入ヲ以テ支辨セザルヲ得ナイノデアリマス、然ルニ今回ノ増税ハ、是ハ臨時的ノ増税デアリマスカラ、臨時的ノ收入ヲ以テ臨時的ノ支出ヲ支辨スルト云フコトハ、之ハ會計上ノ問題トシテ不適合ノ問題デゴザイマス、ソレデアリマスカラ私ハ初メカラ利子ヲ目標ニシテ増税ヲシテ居ルトハ申上ゲテ居リマセヌ、居リマセヌガ併シナガラ其ノ増收額ハ大體利子ノ増加シテ來ル額位ニ相當スルデハナイカト、斯ウ云フ御尋デアルナラバ、ソレハ略々相當スル額デアルト斯ウ申上ゲテ差支ナイト存ジマス。

森　平兵衞君　大藏大臣ノ衆議院竝ニ貴族院ニ於テ御説明ニナツテ居リマスル要點ハ、要スルニ此ノ事變ニ伴ツテ好影響ヲ被ツテ居ル産業ト、又ハ消費抑制ノ爲ニ今回ノ増税ヲスルト云フコトヲ抽象的ニ御説明ニナツテ居リマスコトハ私等モ諒トシテ居ルノデアリマスガ、偶然ニモ其ノ數字ガ先刻申上ゲマシタ通リ、殆ド公債ノ利拂ト同ジヤウナ點迄參リマスルノデ、サウ云フ點ヲ目標ニデモナサツタノデハナイカ、ソレガ一方ニ於テ御説明ナサルノト丁度一致シテ來タ爲ニ斯ウ云フ質問ヲ申上ゲヌナラヌコトニナツタノデアリマシテ、必シモ公債ノ利拂ヲ目標ニナサツテ居ルト云フコトヲ私ハ申上ゲルノデハナイガ、御趣旨ノ點ハ時局ニ於テ惠マレタル産業ニ對スル臨時利得税、又消費抑制ノ爲ニ對スル所ノ物品税ヲ増加シテ、ソレデ惡性ノ「インフレーション」ヲ防ギ、以テ此ノ時局ニ對應シテ行クト云フ御趣旨ハ分ツテ居ルノデアリマス、果シテサウ云フヤウナコトニナツテ、マア明年、昭和十五年度ハ一般ノ税制ノ改革ト云フコトニナリマスカラ、或ハ増税ヲナサルカ、或ハ又總テノ増收ヲ以テ之ニ御賄ヒニナルカ分リマセヌガ、我々共カラ考ヘマスト、此ノ事變ノ豫算ノ總額ト比例シマシテ一面カラ見ルト増税額ノ頗ル少イト云フコトヲ非常ニ私ハ對照シテ考ヘラレルノデアリマス、併シ國民トシテハ誰シモ増税ヲ好ムモノデハアリマセヌガ、大體豫算ノ數字カラ行キマスト一億八千萬圓、約二億程度ノ増税ト云フモノハ頗ル少イヤウナ感ジガスルノデアリマス、殊ニ此ノ生産力ノ擴充トカ、或ハ物動計畫ト云フモノガ我ガ東亞新建設ノ大目的ヲ達成スル上ニ於テ非常ニ緊要ナル問題デアルト云フコトヲ考ヘマスレバ、寧ロ一億八千萬圓位ノ増税ヲ爲サレズニ、此ノ生産力ノ擴充、或ハ又國民ノ企業心ノ萎微ニナラナイヤウナ方法ヲシテ、當分ハ公債ノミデ賄ハレテ宜イヤウニモ考ヘラレルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テハ大藏大臣ニ於テハサウ云フ考ハ、何ト申シマスカ、惡性「インフレーション」ヲ防グ、又時局産業デ惠マレテ居ルモノニハ矢張リ相當ノ増税ヲセンケレバナラヌト云フ意味ニ於テ増税ヲナサツタノデアリマスカ。

國務大臣（石渡莊太郎君）　戰時財政ガ多額ノ公債ニ依ツテ大體ニ於テ賄ハレテ行クト云フコトハ是ハ御察シノ通リデアルト存ジマス、斯ウ云フ多額ノ公債ヲ發行シマシテ、サウシテ財政ヲ賄ツテ行クト云フ此ノ

ヤリ方ハ、相當危險性ヲ含ンデ居リマスルコトモ是亦御承知ノ通リデアリマス、何處ニ危險性ガアルカト言ヘバ、結局惡性「インフレーション」ノ問題デアルト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、一面ニ於キマシテハ、公債ノ消化ニ努メルト云フコトガ最モ重大ナ問題デアリマス、即チ國債ノ消化ニ努メルト云フコトハ、國民ガ公債ヲ買ツテ、サウシテ兎モスレバ氾濫セムトスル所ノ通貨ヲ收縮スルト云フコトガ必要デアルト存ジマス、必要デアルト存ジマスガ、其ノ通貨ヲ縮少スル、又購買力ソレダケ金ヲ撒イテ、公債ヲ發行シテ金ヲ撒イタ其ノ購買力ヲ制限スルト云フコトガ、一面ニ於テ國債ノ消化、即チ國民ガ國債ヲ買フト云フコトト、ソレカラ一面ニ於キマシテハ、此ノ增稅ニ依ツテ購買力ヲ制限シテ行クト云フコトガ必要デアルト信ズルノデゴザイマシテ、私ハ出來ルダケ公債ノ發行額ヲ少クシテ、出來ルダケ增稅等……必ズシモ增稅トハ言ヒマセヌガ、增稅等ノ實收入ニ依ツテ財政ヲ圖ツテ行クベキモノデアルト思フノデアリマス、サウシテ出來ルダケサウ云フヤウナ危險性ヲ防グベキモノダト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレデ今一億七八千萬圓ノ增稅ハ少イト仰シヤイマシタガ、ソレニ本年ノ二億五千萬圓ト云フ自然增收ヲ含メマスト、兩方デ四億五千萬圓、五億圓近イ、平年度ニ於テハ五億近イ所ノ增收ニモ相成ルカト思フノデアリマス、國債利子程度ノ問題デアリマスナラバ、今年アタリハ、或ハ此ノ自然增收ダケデモ賄ヘルカモ分リマセヌガ、出來ルダケ此ノ國民ノ購買力ト云フモノヲ制限スルト云フコトヲ考ヘル必要ガアルト存ジテ居ル次第デアリマス。

森平兵衞君　私モ過般大藏大臣ニ御伺ヒ申上ゲマシタノデスガ、今回ノ物品稅其ノ他ノ消費課稅ニ依リマシテ、現在非常ニ消費力ノ旺盛ナル力ガ相當抑制セラレルカ否ヤ、寧ロ反對ノ現象ヲ私ハ來スヤウナ結果ニナリハセヌカト思フノデアリマス、言葉ヲ換ヘテ申上ゲマスレバ、要スルニ物資ガ足ラナイノデアリマス、物ガ、資材ガ足ラナカツタナラバ、必ズ一面其ノ需要ガ多ケレバ需給ノ「バランス」ガ取レナイ爲ニ色々ノ物價委員會、或ハ物價局デ御心配ヲ爲サツテモ、多少ノ昂騰ハ免レヌノデアリマス、ノミナラズ、此ノ長期抗戰ノ爲ニ過般モ申上ゲマシタ通リ所謂假需要、思惑買ヲスルモノガ、是ハ問屋或ハ小賣業者、サウ云フ商賣人以外ニ、素人ノモノモ家庭ニ於テ、將來ハ木綿ハ買ヘナイ、或ハ何割「スフ」ガ混ル、サウ云フヤウナ爲ノ惡イモノヲ買ハズニ、今ノ中ニ木綿ヲ買ツテ置カウカト云フコトデ、昨年モ市場ニ於キマシテ純粹ノ綿製品ガ殆ドナクナツタト云フヤウナ有樣デアル、今日又ソレガ何處カラカ藏ツテアツタモノガ市場ニ出テ來ルト云フヤウナコトデ、假ニ今回ノ物品稅デモ、斯ウ云フモノニ稅金ガ掛カルト云フコトニナレバ、矢張リ小賣ヲ刺激シテ、却テ購買力ヲ抑制スル、反對ノ現象ヲ私ハ來スト云フヤウナコトニナリハセヌカ、寧ロ斯ウ云フヤウナ物品稅ヲ御檢討ナサル以外ニ何等カ、所謂消費ノ抑制ト云フモノハ直接消費課稅ニ依ツテ抑制セラルルモノノミノヤウニハ思ハヌノデアリマスガ、大藏當局ニ於テハ、此ノ課稅以外ニ於テ物價ノ騰貴ノ抑制、或ハ物品消費ノ抑制ト云フモノニ付テ御考ニナラナカツタノデアリマスカ、御伺ヒ申上ゲマス。

國務大臣（石渡莊太郎君） 消費課税ダケデ此ノ際ノ消費ヲ制限スル、詰リ購買力ヲ制限スル、消費節約ヲ致スノニ十分デアルトハ勿論考ヘテ居ラヌノデゴザイマス、從ツテ是等ノ課税ニ當リマシテモ、消費ノ節約ニ資シタキ考デアルト云フコトヲ申シテ居ルノデゴザイマシテ、是ハ勿論一ツノ途デゴザイマス、私ハ先般衆議院デモ道德論ヲヤツテハイカヌト云フオ叱リヲ受ケタノデアリマスガ、戰時財政ト云フモノハ是ハ純粹ナ經濟論デハ私ハ動カナイト思フノデアリマシテ、ドウシテモ國民ノ非常時ニ對スル道德ト云フモノガ主タルモノニ相成ツテ來ルト思フノデゴザイマス、即チ出來ルダケ自分ガ不要ノ物ヲ買ハナイ、此ノ非常時ニ當ツテ總テ出來ルダケ思惑買ハ致サナイ、國ノ爲ニソレガイカヌト云フコトデアルナラバ、自分ノ儲ケガ減ツテモサウ云フコトハ止メルノダト云フ、斯ウ云フコトガ國民ノ考ニナツテ來ナケレバ、戰時經濟ト云フモノハ本當ニ運行ヲ致サナイト私ハ考ヘテ居ルノデゴザイマス、其ノコトハ消費節約ニ於キマシテモ同樣デアリマシテ、國民各自ガ消費ヲ節約スルト云フ根本ノ問題トシテハ私ハ道德ノ問題デアルト思フノデアリマス、サウシテ其ノ上ニ是等ノ課税ト云フモノハ一面ニ於テ國民ノ購買力ヲ奪フ、斯ウ云フ點カラシテ、又一面カラハソレニ依ツテ國ニ收入ヲ得テ通貨ノ收縮ニ當テ、サウシテ物價騰貴ヲ抑ヘテ惡性「インフレ」等ノ起ルコトヲ絶對ニ防止スル一助ニスル、斯ウ云フコトニ考ヘテ居ルノデゴザイマシテ、勿論是ダケノ課税、殊ニ物品税ハ總額ニ於テ一億圓カ二億圓カノ課税ニ於キマシテ、是等ヲ絶對ニ抑ヘラレルモノトモ考ヘテ居ナイ次第デゴザイマス。

森平兵衞君 此ノ點ハ大藏省ノ管轄デナクシテ寧ロ商工省ノ管轄デアルカモ分リマセヌガ、要スルニ只今大藏大臣モ消費抑制ト云フモノハ決シテ消費課税ノミニ依ツテ得ラレルモノデハナイ、所謂國民精神總動員ト云フヤウナ形ニ於キマシテ、矢張リ國民ノ自覺ヲ促シテ、以テ此ノ兩樣デナカツタナラバ其ノ效果ヲ得ラレヌト云フコトハ、私モ無論同感デアルノデアリマス、ソレモ我々共ハ今日ノ國民精神總動員ノ運動ノ、如何ニモ何ト申シマスカ徹底シナイコトヲ遺憾トシテ居リマシテ、過般豫算總會ニ於キマシテ之ガ爲ニ總理大臣ニモ御質問申上ゲタノデアリマスガ、矢張リ大藏當局ニ於カセラレマシテモ此ノ消費税ノ增徵ト共ニ、一面矢張リ國民精神總動員ノ運動ト兩々相俟ツテ、國民ニ對シテ思惑買ヲセナイ、又物資ト云フモノハ非常ニ大事ナモノデアル此ノ時局ノ上ニ於テ、而モ生產擴充、物動計畫ト云フヤウナ大問題ノ爲ニ於テ是非共之ニ協力スルヤウニ、大藏當局ニ於キキマシテモ一層御留意ニナリ、又他ノ省トノ御連絡ヲ取ツテ消費課税ト共ニ兩々相俟ツテ、此ノ效果ヲ收メラレルヤウニ希望スル次第デアリマス、續イテ御伺ヒ申上ゲマスガ、今回ノ增税ニ對シテハ臨時利得税竝ニ支那事變特別税ト云フヤウナ改正デアリマシテ、租税ノ我ガ國ノ中心デアリマス所ノ所得税ノ增徵ニハ少シモ觸レナカツタ、無論臨時利得税ト申シマシテモ臨時所得デアリマスカラ、全然所得税トハ關係ナイト云フコトハ申上ゲヌノデアリマスガ、唯此ノ法規ノ建前ノ上ニ於テ、所得税ノ增徵ニハ少シモ觸ナカツタト云フコトハ、全ク是ハ所謂一般平和產業ト云フモノヲ保護スルト云フ、ト云フ課弊ガアルカモ知レマセヌガ、平和產業、所謂臨時ニ起ツテ居リマス軍需

産業ノ利益ノ增加シタルモノトヲ區別スル爲ニ、少シモ所得税ノ方ニ觸レナカツタノデアリマスカ、其ノ點ヲ御伺ヒ申上ゲタイト思ヒマス。

國務大臣（石渡莊太郎君） 戰時增税ト致シマシテ、臨時利得税、物品税ヲ之ヲ增徵致シマスコトハ、是ハ一ツノ定石デアルト思ツテ居リマスノデ、一昨年戰爭ガ始リマシテカラ、主トシテ此ノ方ノ增税ヲ致シテ居ル、唯從來ハ所得税ノ增徵ヲ採ツテ居ツタガ、今回ハ所得税ノ增徵ヲ行ハナカツタ、ソレハ一體ドウ云フ意味デアルカト云フ御尋デアルト存ジマス、所得税ハ既ニ前四回ノ增税ヲ行ヒ、今日相當ノ增徵ヲ行ツテ居ルノデアリマス、之ニ對シテ更ニ增徵ヲ行フト云フコトデアルナラバ、少シク所得税ノ仕組ヲ變ヘル必要ガアルノデハナイカト斯ウ存ジタモノデアリマスカラ、今日所得税ノ改正ヲ行フノヲ差控ヘタヤウナ次第デアリマス。

森　平兵衞君 今回ノ臨時租税措置法デアリマスガ、臨時利得税法ノ第一條ニアリマス船舶、鑛業權ノ權利移轉ニ關スル個人ニ對スル所ノ課税ヲナサルト云フ、斯ウ云フ建前デアリマシテ、是ハ昨日橋本委員カラモ大變斯ウ云フ税ハ適當ナ税デアツテ、殊ニ何ト申シマスカ、戰時ニ惠マレテ船價ガ騰ツテ來ルトカ、或ハ鑛業ノ權利ガ騰ツテ來ルトカ、是モ言葉ガ良イカ惡イカ分リマセヌガ不勞所得ト云フヤウナモノデアリマスカラ、斯ウ云フモノニ税ヲ掛ケラレルト云フコトハ、誠ニ適法ダト云フコトデアリマシタ、私モ同樣ノ感ジヲ持ツノデアリマス、併シ私ハ此ノ船舶トカ、鑛業權ノヤウナコトハ詳シク知ラヌノデアリマスガ、之ニ對スル從來ノ御取扱ハ要スルニ何ト申シマスカ、船舶業者、無論法人デアレバソレヲ賣リマシテ利益ガアレバ必ズソレガ考課狀デ現レマスガ、個人デアレバ、個人所得デアリマスレバ、ハツキリ考課狀ヲ作ル人モアリ、作ラナイ人モアリマス、又サウ云フ鑛業ノ權利ヲ取得シテ假ニ十萬圓ニ取得シタモノヲ二十萬圓ニ賣ツタカラト言ツテモ、從來課税セラレナカツタノデアリマスカ、伺ヒマス。

國務大臣（石渡莊太郎君） サウ云フ場合ニハ非課税、所得税ノ非課税デゴザイマス。

森　平兵衞君 今日迄斯ウ云フモノガ非課税デアツタト云フコトデアレバ、將來斯ウ云フモノニ對シテ課税ヲナサルト云フコトニ付テノ、所謂原價、何時頃船舶ナリ鑛業權ヲ買ツタト云フヤウナ御取調ト云フモノハドウ云フ點ニ於テ出來ルノデアリマスカ。

國務大臣（石渡莊太郎君） 船舶、鑛業權ハ御承知ノ通リ是ハ皆原簿ガアリマシテ、移轉毎ニ原簿ニ登錄致シマシテ、一定ノ登錄税ヲ取ツテ居ル譯デアリマス、船舶、鑛業權ノ移轉ニ付テハ明瞭ニ分リマス。

森　平兵衞君 只今大藏大臣ノ御答辯ニ依リマスト、サウスルト要スルニ登記價額ト賣買價額トノ差違ニ於テ課税ヲナサル、假ニ登記價額ガ、實際ノ賣買、自分ガ買ツタ時ヨリハ廉クテモ、登記價額ヲ標準トシテ御課税ニナル譯デアリマスカ。

國務大臣（石渡莊太郎君） 登記價額ニ依ツテ課税ハ致シマセヌ、詰リ船舶ノ實際ノ賣リ買ヒヲ致シマスト云フコトガ其ノ時ニ分リマスカラ、從ツテ幾ラデ賣ツテ、其ノ前ニ幾ラデ買ツタカト云フ、其ノ差額ニ對

シテ課税スルノデアリマスカラ、登記價額ニ依ツテ課税スルト云フ譯デハアリマセヌ。

森　平兵衛君　サウ云フモノガ實際ノ場合ニ於テ、個人デアリマスカラ、法人デナイカラ、ハツキリシタ、殊ニ非營業者デアレバ帳簿ト云フモノガ完備シテ居リマセヌガ、斯ウ云フコトニ付テ遺漏ナク御取調ガ出來ルモノデゴザイマセウカ。

國務大臣（石渡莊太郞君）　船舶、鑛業權ノ移動ト云フモノハ割合數モ少ウゴザイマスシ、大正七八年當時ノ戰時利得税ノ時ニ船舶、鑛業權ニ付テ課税致シタノデゴザイマスガ、鑛業權ニ付テハ、多少鑛業權ノ評價ニ付テ相當問題ノアツタモノモゴザイマスガ、大體ニ於テハサウ困難ナク課税致シマシタ經驗ガゴザイマス。

森　平兵衛君　私ノ之ヲ御尋ネスル意味ハデスネ、土地ノ賣買或ハ增價税ト云フヤウナコトモ御考ニナツテ居ルカ、斯ウ云フコトデ此ノ船舶竝ニ鑛業權ノコトヲ御尋ネシタ譯デアリマス、御承知ノ通リ都會若シクハ都會附近ノ土地ハ近頃ハ、大變ナ暴騰デアリマス、大藏大臣モ旣ニ御承知デアリマセウ、戰時工業、所謂軍需工業ニ惠マレマシテ、工場ノ擴張、或ハ新設ト云フヤウナコトデ、從來一反幾ラト云フヤウナ土地ガ、一躍一坪幾ラト云フヤウナコトデ、愈々買收ニ掛ルトシマスレバ相當ナ高イ値段ヲ以テ買ハヌケレバ取得出來ヌノデアリマス、是モ矢張リ一面カラ申スト、言葉ガ適當デアルカナイカ分リマセヌガ、不勞所得デアリマス、時局ト及ビ共ノ邊ノ交通機關ノ發達ニ伴ウテ、地主ト云フモノハ何等手ヲ濡サズシテ相當ナ收益ヲ擧ゲテ居ルノデアリマス、此ノ地主タルヤ、法人デアレバ必ズ「バランス」ノ上ニ於テ收益ガ出マスガ、個人デ自分ノ手デ買ツタヤウナモノハ帳簿ニモ何モツケテ居ラヌ、幾ラ儲ケテモ之ニ對スル税金ト云フモノハ何時モ掛ラナイ、斯ウ云フヤウナコトハ、軍需工業ノ盛ナ場合ニハ、都會若シクハ都會附近ニ於テ頻發シテ居ル所ノ現象デアリマス、斯ウ云フヤウナ不勞所得……ト申シマスト語弊ガアリマスガ、適當ナ言葉ガアレバ御修正願ヒタイト思ヒマスガ、斯ウ云フモノニ對シテ相當ナ課税ヲスルト云フコトハ、時局ノ產業ニ惠マレテ居リマスル者ト同樣ナ課税ヲシテモ少シモ差支ナイト私共ハ考ヘマスガ、大藏當局ニ於カレマシテ、斯ウ云フヤウナコトニ付テハ御考ナカツタモノデアリマスカ、御尋ネ致シマス。

國務大臣（石渡莊太郞君）　土地ノ移動ニ付キマシテハ御承知ノ通リ登錄税ガゴザイマス、登錄税モ隨分高イト云フコトデ、先般多少税率ヲ落シタノデゴザイマスガ、ソレニシテモ、千分ノ三十ト云フ高イモノデアリマス、船舶、鑛業權ハ安ウゴザイマスガ、船舶ニ付テモ多少ノ登錄税モゴザイマス、共ノ他土地ニ付テハ先程モ御尋ノヤウナ不動產取得税ト云フモノガ掛リマス、是ガナカ〳〵高イ税金デアリマシテ、結局此ノ登錄税ト不動產取得税デ相當ナ負擔ヲ土地ガ致シテ居リマスノハ御承知ノ通リデアリマス、從ツテ賣買ヲシテ共ノ時ニ賣ルト云フヤウナ土地ニ付テハ相當ノ負擔ガアリマスコトハ御承知ノ通リデアルト思ヒマス、ソレダケデ宜イカ、不動產ニ對シテハ、更ニモウ一應臨時利得税ト云フヤウナモノヲ、賣ツテ儲ケタ場合ニ課税スル必要ガアルト斯ウ云フコトニ付テハ、是ハ餘程硏究ヲ致ス必要ガアルト私共ハ考ヘテ居

リマス、今アナタノ御說ノヤウナ一坪一錢位デ買ッタ所ヲ百圓ニデモ賣ルト云フコトデアレバ、是ハ勿論非常ナ儲ガアルノデアリマシテ、ソコニ擔稅力ノアルコトハ明カデアリマス、今日マア儲ケヲ餘計ニ見テ居ラレルト云フモノハ先ヅ船舶、鑛業權ト斯ウ考ヘタノデアリマシテ、土地ニ付キマシテハ私共今日迄ノ調査ニ於キマシテハ、左程暴騰致シテ居ル事實ヲ認メマセヌ、土地ハ暴騰シナクトモ、是ハ時局ニ依ル暴騰ト云フコトハ認メラレナイニ致シマシテモ、是ハ始終起ルコトデアリマシテ、工場ガ出來ル、又「ステーション」ガ出來ル又其ノ邊ガ發展シテ來ルト云フコトデアルナラバ、是ハ別ニ臨時利得稅、戰時利得稅ト云フモノデナクテ、平常考ヘラレル所ノ所謂土地增價稅、若シクハサウ云フヤウナ此ノ恒久的ノ稅制ヲ布イテ置クコトガ土地等ニ對シテハ、或ハ必要デアルマイカト思フノデアリマス、併シナガラ此ノ土地ノ增價稅ニ付テハ二通リノ考ヘ方ガアルノデアリマシテ、即チ一通リノ考ヘ方ハ何年目カ每ニ一々土地ノ評價ヲシ直シマシテ、其ノ評價額ノ餘計ニアリマシタ分ニ付テ課稅ヲスル、此ノ行キ方ハ、併シナガラ隨分酷ナ場合モ生ジマス、一文ノ現金モ收得シナイノニ、兎ニ角オ前ノ地面ハ幾ラ價額ガ增加シタノダカラト云ッテ稅金ノ賦課ヲ受ケルノデアリマス、サウ云フヤウナヤリ方ヲ致スノト、一方ニ於テハ、不動產ヲ賣買シタ場合ニ其ノ賣ッタ所ノ儲ケニ課稅スルト、此ノ二ツノ行キ方ガアルト思フノデアリマス、此ノ後者ノ方ヲ考ヘマスレバ、此ノ登錄稅ト不動產取得稅ト云フモノトノ間ノ何トカ調和ヲ考ヘマセヌト、非常ニ高率ナ課稅ニ相成ル、又一定年間每ニ、例ヘバ三年間カ五年間每ニ評價サシテ行クト云フコトデ、不動產ノ所有者ハ非常ニ不安ナ氣持ニアッテ、却テ不動產ヲ持ツト云フコトノ非常ナ妨ゲニナッテ來ルノデハアルマイカト思ッテ居リマス、アレヤ是ヤデ不動產增價稅ト云フモノハ、是ハ少クトモ考ヘ方ハ、是ハ國稅ニ致シマシテモ地方稅ニ致シマシテモ、臨時稅ノ性質ノモノデナク、矢張リ私ハ恒久的ニ考ヘラルベキモノデアルト存ジテ居ルノデアリマス、從ッテ土地增價稅ヲ起スヤ否ヤト云フコトハ、今後ノ稅制整理ニ於キマシテハ十分ニ考ヘテ見タイト存ジテ居リマス、但シ今日迄各國ノ歷史ハ概ネ失敗デアリマス。

森平兵衛君 只今大藏大臣ノ御答辯ハ、土地ノ賣買ニ對シテハ登錄稅ガアリ、又何ト申シマスカ、各府縣ニ於キマシテハ、分一稅ガアル、相當株券トカ有價證券ト云フヤウナモノノ移動ニ比較シテ相當重稅ヲ負擔シテ居ル、御尤ノコトデアリマス、併シ此ノ重稅ハ買ウタ者ガ負擔スベキモノデアリマシテ、賣ッテ儲ケテ居リマス者ハ一文モ負擔シナクテ宜イノデアリマス、私ハ先刻申シマシタコトハ、一圓デ買ッタモノヲ百圓デ賣ッテ居ルト云フヤウナ餘リ突飛ナコトヲ申上ゲテ居ラヌノデアリマシテ、從來一反五百圓トカ云フコトデ約一坪一圓四五十錢或ハ二圓ノモノガ、此ノ頃二十圓カ二十五圓ト云フヤウナコトデ工場地トシテ賣買サレテ居リマスコトハ事實デアリマス、餘リサウ云フモノニ對シテ所謂賣買ノ時ニ矢張リ此ノ臨時利得稅ヲ御課シニナッタラドウカ、又土地增價稅ト云フヤウナモノハ、恒久稅デアリマスカラ、斯ウ云フモノハ別ニ御考ニナッテ宜カラウト思フノデアリマスガ、是ハ只今大藏大臣ノ御說明ノ通リ「ヨーロッパ」各國ニモアリマシテ、不成功ニ終ッタト云フコトデアリマスガ、私モ此ノ恒久稅トシテ土地ノ增價稅

或ハ換地税ト云フヤウナモノハ、能ク申スモノデアリマスガ、私共ハ斯ウ云フコトニ對シマシテハ餘リ個人トシテハ贊意ヲ表シテ居ラヌノデアリマス、ドウモ今日各土地ニ於キマシテハ飛行場ガ出來ル、或ハ軍需工場ガ出來ルト云フヤウナコトデ、都會及其ノ都會ニ便利ノ地點ニ於テ土地ヲ買收シヨウト云フコトニ於テ、實際ノ點カラ見マスルト、相當此ノ事變以前カラ見マスルト格段ノ昂騰ヲシテ居リマスノデアリマス、尙大藏省ニ於キマシテモ能ク實地ニ御調査下サリマシテ、斯ウ云フコトニ付テ此ノ事變ガ長期ニ亘リマスヤウナコトデアレバ、臨時トシテ此ノ賣買ニ付テ、船舶利得税ノヤウナモノヲ、矢張リ利得シタ者、所謂賣主カラ御徴收ニナルコトガ至當デハナイカト考ヘルノデアリマス、其ノ點ソレダケニシテ置キマスガ、昨日橋本委員カラモ此ノ臨時利得税ノ甲種ノコトニ付キマシテ大藏大臣ニ御質問ガアリ、大藏大臣モソレニ依ツテ御答辯ニナツタコトハ私モ承ツテ居リマスルガ、此ノ甲種ノ方ノ分ハ、濱口内閣ノ時ニ昭和四、五、六、乙種ハ昭和十一年カラ後デアツタノデアリマスガ、是ハマア今日デハ段々此ノ何ト申シマスカ税金ガ複雜ヲ極メテ居リマスノデアリマスカラ、セメテ甲種ト乙種ト云フモノヲ合併ニナツテ、七分ト一割ト云フヤウナ間ノ所謂八分ト云フヤウナコトヲ御取リニナリマスカ八分五厘ト云フヤウナモノヲ御取リニナツタ、是ハ次回ノ税制改革ノ時分ニ際シテハ臨時利得税ノ甲種、乙種ト云フモノハ御改メヲ願ヒタイト思フノデアリマス、併シ是ハ將來ノコトデアリマスカラ、只今言質ヲ得テ置イテ、ソレデドウ斯ウト云フ譯デハアリマセヌガ、ドウモ成ルベク税率ハ單純化ガ宜イノデアリマス、ニ拘ラズ臨時利得税ニ付テモ甲乙アリ、而モ其ノ甲ト云フモノハ昭和四、五、六デアル、片方ノ方ハ十一年、十二年、十三年ト云フヤウナコトデアルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、大藏省ニ於キマシテモ相當御考慮又御研究ノ餘地ガアルヤウニ考ヘルノデアリマス、是ハマア將來ノコト、一般税制改革ノ時分ニ御話申上ゲテ宜イノデアリマスガ、幸ヒ今日御出席デアリマスノデ、此ノ點ダケノ幸ニ御示ヲ得マスレバ仕合ニ思ヒマス。

國務大臣（石渡莊太郎君） 御尤デゴザイマシテ、私ハ此ノ臨時利得税ノ方ノ甲乙及所得税法ノ超過所得税ト云フモノハ出來ルナラバ此ノ三者ヲ一纏メニシテ何カ新シイモノガ出來ナイカト思ツテ、實ハ考ヘテ居ル次第デゴザイマシテ、御說ノ點ニ付キマシテハ十分考慮スルコトニ致シマス。

森　平兵衞君 モウ一點一ツ御伺ヒヲシテ置キタイト思ヒマスガ、此ノ税務ガ、段々税種ガ殖ヘテ參リマス、又税ノ收入モ一時カラ見レバ何ト申シマスカ多額ニ上ツテ參リマスケレドモ、此ノ税務ノ御仕事ニ從事爲サル御方ハ一層御繁忙、又人員ノ增加モシテオイデニナルト思フノデアリマス、税務官吏ノ御採用又ハ養成ト云フモノハ、矢張リ普通官吏ト同樣ノ試驗ヲ以テ御採用ニナルノデアリマスカ、私共ハ此ノ中ニ居ツテ事務ヲ御執リニナツテ居リマスル税務官ハ、或ハ斯ウ云フ文官任用令ダケデモ宜イト思ヒマスガ、其ノ外ニ、此ノ會社、個人ニ接觸シテ税務ニ關スル仕事ヲシテ參ラレルト云フヤウナ官吏ダケハ、特別ノ養成所デモ設ケテ、成ルベク一般國民ニ對シテ、丁寧親切、又ハ税務官吏ダカラト云ツテ、何ト申シマスカ餘リ國民ニ對シマシテ憎惡ノ感ヲ持タサナイヤウニ、常カラ一ツ養成ヲ致シテオ置キニナツタラドウ

カ、來年度カラ稅制ノ根本改革ガ出來マシテモ、當分是ダケノ公債ヲ發行シテ居ル上ニ於キマシテハ、到底稅額ガ輕減セラレルト云フヤウナコトハ當分ナイヤウニ私ハ考ヘルノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテ稅務官吏ノ養成ト云フモノハ、他ノ普通オ役人ト違ヒマシテナカ〳〵私ハ特別ノ養成ヲナサル必要ハナイカト云フヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、大藏大臣ニ於テ此ノ點ニ付テハ御考ヲ御有シニナツテ居リマセヌノデアリマスカ。

國務大臣（石渡莊太郞君） ココ十幾年來稅務官吏ノ養成ニ付キマシテハ實ニ苦心致シマシテ、每年二回宛相當優秀ナル稅務官吏ヲ寄セ集メマシテ、大藏省ニ於テ相當長時日ヲ掛ケテ講習ヲ致シマシテ、大分此ノ計畫ノ下ニ相當ノ人物ヲ養成致シタ積リデ居ツタノデアリマス、處ガ此ノ一兩年非常ニ社會ガ好景氣デアリマスノデ、實業界ニ非常ニ拔カレテ行クノデアリマス、之ニマア苦慮致シテ居ルノデアリマシテ、ドウモ議會デハ大分官吏ノ天降リト云フノガヤカマシイヤウデアリマスルガ、是ハ何ト申シマスルカ、先方カラ皆引出シテシマツテ、コツチデヤラヌト云フノヲ片ツ端カラ持ツテ行カレルノデ、實ハ此ノ爲ニ稅務署ハ非常ニ困ツテ居リマス、色々御話ヲ聞イテ見マスト、俸給ヲコチラデ出シテ居リマスモノノ倍カラ三倍、人ニ依ツテ四倍五倍ト云フ俸給デ持ツテ行カレマスカラ、是ハチヨツトヤソコラノ增給ノ計畫ヲ致シマシタ處デ迚モ之ハ防ギ止メラレナイト思ツテ居リマス、ソレデ是ハ何トカシテ、薄給デサウシテ國ノ爲ニ働クト云フ所ノ官吏ノ身分ト云フモノデ、何カモウ少シ根本的ニ考ヘテ見ル必要ガアルデハナイカ、今日ノ樣子デハ如何ニ稅務官吏ヲ養成シマシテモ是ハ喰ヒ止メラレナイ、ナカ〳〵以テ喰ヒ止メラレナイ、今日ハ稅務官吏ノ幹部ト云フモノハ、皆ドウシタラバ罷メサセナイヤウニ出來ルカト云フコトニ苦心シテ居ルヤウナ狀況デアリマス、ソレデアリマスカラ今ノ御尋ハ御尤モデゴザイマスルガ、私共ハ今日如何ニ今居ル人間ノ素質ヲ向上スルカト云フコトヨリモ、刻下ノ問題トシテ如何ニ此ノ數年來向上シテ居ル人間ヲ引止メルカ、之ニ苦心ヲ致サナケレバナラヌ羽目ニ立到ツテ居ルヤウナ狀況デアリマス、其ノ點ハ何卒左樣一ツ御察シヲ願ヒタイト思ヒマス。

森　平兵衞君 只今大藏大臣ガ實情ヲ御說明ニナリマシテ、私共ハ大藏當局ニ於カレマシテノ御苦心ハ諒トスルノデアリマス、併シ此ノ稅務官吏ノ養成ト云フコトハ誠ニ大切ナモノデアリマシテ、稅務官吏ダケ特別ノ待遇ヲスルト云フコトハ、是ハ法規ノ上ニ於テ到底出來得ルコトデハアリマセヌガ、何等カノ方法デ矢張リ國民ガ欣ンデ國家ニ對シテ御奉公致シ、納稅ヲスルト云フコトヲ、何ト申シマスカ、此ノ納稅ノ精神ヲ涵養スルト云フコトハ一ニ此ノ稅務官吏ノ養成如何ト云フコトニ依ルノデアリマス、殊ニ數年以前デアリマシタカ、全國ニ稅務疑獄ト云フモノガ起リマシテ誠ニ醜イコトヲ外部ヘ暴露シタノデアリマスガ、幸ニ今日ハ其ノ跡ヲ止メマシタコトハ誠ニ邦家ノ爲御同慶ニ存ズルノデアリマスガ、ドウ致シマシテモ將來納稅心ヲ涵養スルト云フコトハ教育ノ上ニ於テモ無論必要デアリマスガ、矢張リ稅務官吏ガ商店會社或ハ個人ノ納稅資格ヲ審査スル上ニ於テ專ラ何ト申シマスカ、丁寧親切或ハ又餘リ感情ヲ刺戟シナイ程

度ニ於テ取扱フト云フコトヨリ外ニ方法ガナイ、斯ウ云フコトデ、無論他ノ一般ノ官吏モ、近頃議會デヤカマシク官僚獨善ト云フヤウナコトガ叫バレテ居ル時デアリマスノデ、一層此ノ點ニ御留意ヲ願ヒマシテ、一般ノ此ノ文官任用令ノ外ニ何等カノ方法デ税務官吏ノ養成ニ一段ノ御留意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、續イテ御伺ヒ申上ゲタイノハ外地、外地ト申シマシテモ朝鮮、臺灣ハ大分今回モ增税ニナツテ居リマスノデ、内地ノ增税體系トハ餘リ變リマセヌヤウデアリマスガ、我ガ國トハ不可分ノ關係ニアリマスル滿洲國トノ增税關係デアリマス、近頃ハ御承知ノ通リ日本ニ於キマシテノ企業中デ、滿洲ニ於テ多少デモ關係ノアルモノハ、色々ノ形ニ於テ滿洲法人トスルヤウナ形勢ガ續出シテ居ルノデアリマス、大キク申上ゲテサウ云フ會社モ相當アルノデアリマス、聞ク所ニ依リマスト、滿洲ヘ法人ヲ移シタ爲ニ百萬圓バカリノ課税ノ負擔ガ會社トシテ少クナツタ、其ノ配當ヲ貰ヒマスモノガ日本人デアレバ、第三種ノ收入ハ皆我ガ國民ガ受ケルノデアリマスルガ、會社ノ法人トシテダケデモ百萬圓程アチラヘ持ツテ行ツタ爲ニ輕減サレテ居ル、果シテサウデアルカ否ヤト云フコトハ私ハ申上ゲマセヌ、併シサウ云フヤウナ傾向デ日滿不可分ノ關係ニアリマスモノガ、滿洲法人ニシテアチラヘ本社ヲ移スト云フヤウナコトガ續出シテ參リマスレバ、何ト申シマスカ、甚ダ面白カラヌ現象ヲ來スヤウナコトニナルノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、大藏當局ニ於テサウ云フコトヲ引止メナサルト云フコトハ無論出來ナイノデアリマスガ、矢張リ對滿事務局ト御相談ニナツテ、矢張リ相當ナ方法ヲ今カラ講ジラレテ置クト云フコトガ私ハ必要ヂヤナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマスガ、大藏當局ニ於テハサウ云フコトニ付テハドウ云フ御考ヲ持ツテオイデニナリマスカ。

國務大臣（石渡莊太郎君） 滿洲國法人ガ大分出來テ居リマスコトハ、御承知ノ通リデアリマスガ、是ハ滿洲國側ガ自分ノ所デ監督トカ補助金ヲヤツタリスル都合上、會社ニ滿洲國法人ニナレト云フコトヲ頻リニ奬メテ居ルノデアリマス、脱税ノ爲ニ滿洲國法人トナツテ居ルモノハナイト存ジマス、又サウ云フ傾向ガアリマスナラバ、爲替管理デ先方ニ金ヲ持ツテ行クコトヲ差止メルコトモ出來マスカラ、今日ノ場合ニコチラノ税金ガ高イカラト云ツテ滿洲國ヘ移ツテ、ソコデ所得税ノカスリヲ取ラウト云フコトハ行ハレテ居ナイモノト考ヘテ居リマス、將來サウ云フコトガ行ハレルヤウナ場合ニ於キマシテハ是ハ十分考慮シマスガ、一方ニ於テハ爲替管理ノ問題モゴザイマスルシ、又一方ニ於キマシテハ、滿洲國ニ於キマシテモ會社ニ對シテ相當ノ負擔ヲ命ジテ居ルノデゴザイマスルシ、又今後ニ於テモ滿洲國ハ何時デモ增税シテ行ケルノデアリマシテ、別ニ議會ノナイ國デゴザイマスカラ、政府ノ考ヘ方ニ依ツテハ何時デモ税率ヲ高メラレルモノデアリマスカラ、ソレ等ノコトヲ考ヘレバ私ハ大シタ心配ハアルマイカト存ジマス。

森　平兵衞君 此ノ點ハ大藏大臣ノ只今ノハツキリシタ御言明ニ依リマシテ、ドウカ將來サウ云フヤウナコトガ、只今ノ所デハ旺盛トハ申上ゲマセヌガ、併シサウ云フコトノ現象ニオ氣付キニナリマシタナラバ、相當ノ御方法ヲ講ジテ戴キタイト思ヒマス、續イテ衆議院ノ豫算總會ニ於キマシテ、大藏大臣ハ十五

年度ヨリノ税制整理ノ根本方針ヲ御示ニナツテ居リマスガ、其ノ大體ノコトヲ申上ゲマスレバ負擔ノ公平ヲ圖ル、併シ其ノ負擔ノ公平ヲ圖ルコトト、産業政策ト合致セヌ場合ハドウナルカト云フト、負擔ノ公平ヲ圖ルト云フコトヲ先ニ採ル、斯ウ云フヤウナ意味ノ御説明デアリマシタ、又彈力性ノアル租税制度ヲ確定スル、斯ウ云フヤウニモ承ツテ居リマスガ、私共ハ此ノ今日ノ税制ノ制度ガ、ドウモ何ト申シマスカ、餘リ複雜多岐ニ亘ツテ居リマスコトハ是ハ申ス迄モアリマセヌ、併シドウモ今日ノ税制ガ勤勞所得ニ多少重課ノ嫌ガアルヤウニ思フノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、大藏大臣ハ現在ノ税制ガ勤勞所得ニ對シテハ重課ニ陷ツテ居ラヌト云フヤウナ考ヘ方ヲ御持チニナツテ居リマスカ、御伺ヒ申上ゲタイト思ヒマス。

國務大臣(石渡莊太郞君) 私ハ衆議院ニ於テ斯ウ云フコトヲ答ヘテ居ツタト思フノデアリマス、負擔ノ公平ト云フコトハ勿論是ハ税制ノ整理ヲスル時分ノ根本的ノ問題デアルト思ヒマヌ、生産擴充ニ支障ガナイ、今日ノ産業政策ニ支障ガナイト云フコトハ、ソレヲ根本ノ原理トシテ行ク譯ニ行カナイ、結局負擔ノ公平ト云フコトヲ産業政策ト云フコトデ、或程度修正、曲ゲナケレバナラヌ場合ガ起ルト思フ、斯ウ申シテ居ルト思フノデアリマシテ、兩者ノ原理ガ一致シタ場合ニ必ズ負擔ノ公平ノ原理ノ方ガ勝ツベキモノダト、斯ウ云フヤウナコトヲ言ツタトハ思ツテ居リマセヌ、ソレカラ第二ノ御尋ノ勤勞所得ニ對シマシテ重過ギルト云フヤウナ御考デアリマスガ、一方ニハ勤勞所得ガ輕過ギルデアラウト云フヤウナ話モ聞イテ居ルノデアリマスガ、私ハ今日ノ税法ガ特ニ勤勞所得ガ重過ギルト云フノハドウ云フ點カラノ御考デアリマスカ能ク分リマセヌガ、左程重イトハ考ヘテ居リマセヌガ、ドウ云フ點カラノ御立論デアリマセウカ、承レレバ幸ダト思ヒマス。

森　平兵衞君 私ハ勤勞所得ガ重イト云フコトハ、是ハ一例ニ過ギナイノデアリマス、必ズ之ヲ以テ全般ヲ申上ゲル譯デアリマセヌガ、假ニ中小商工業ニ致シマシテモ、何ト申シマスカ、營業收益税ハ比例税デアリマシテ、勤勞ヲ主ニシテ居リマスガ、收益ニ對シテ或ハ資本ヲ主ニシテ居ル所ノ個人ノ收益デモ、總テ何ト申シマスカ營業收益税デアル、即チ比例税デアル、會社ト個人トハ違ヒマスガ、會社ト個人ハ多少ノ勤勞ヲ輕クスルト云フ意味デモアリマセウカ、個人デモ相當大キナ商賣ヲシテ居ル者ガアリマス、サウ云フモノニシテモ勤勞ヲ重キニシテ居ル税ト云フモノハ少シモ輕イコトニナツテ居ラヌ、又會社ニ勤メテ居ラレル社員、或ハ又重役ニシマシテモ、給料若シクハ賞與ト云フヤウナモノガ、少シモ何ト申シマスルカ、或程度以上ト云フモノハ控除サレナイ、唯生活扶助トカ云フヤウナ場合ノモノノミガ控除サレマスケレドモ、一般ノモノニ於テハ控除ヲ受ケテ居ラナイ、株式配當ニナレバ總收入ノ二割ト云フモノガ借金ノ有無ニ拘ラズ控除セラレテ居ルト云フヤウナ點カラ見レバ、多少勤勞所得ガ重イト云フヤウナ議論ニモナルノデアリマス、サウ云フ意味カラ申上ゲマシタノデ、必ズ非常ニ重イト云フ譯デハアリマセヌガ、サウ云フコトデ重イト云フヤウナ世間ニ論モアルノデアリマス、大藏大臣ハ重クナイト、サウ云フコトニ付テ

ハ斯ウ云フヤウナ免税點ヲ拵ヘテ、要スルニ營業收益税デモ個人ト法人ト違ツテ居ルト言ハレレバ議論ノ餘地ハアリマセヌノデアリマス、サウ云フ點デ申上ゲタノデアリマス。

國務大臣（石渡莊太郎君） 分リマシタ、中小商工業者ノ下ノ方ガ税率ガ高過ギルノデハアルマイカト、斯ウ云フ御尋デアルト思フノデアリマスガ、是ハ今日ノ税法ニ於キマシテモ相當段階ガ刻ンデアルノデゴザイマシテ、千圓以下ノ中小商工業者ニ付テハ相當税ガ輕クナツテ居ルト思ツテ居リマス、又勤勞所得ノ上級者ニ付テノ御話カト思フノデアリマスガ、總所得一萬二千圓迄……所得税法ノ勤勞所得ト申シマスノハ給與ニ關スル問題デゴザイマスガ、一萬二千圓ヲ超ユル場合ニハ控除シマセヌガ、一萬二千圓迄ノ所得者ニ付テハ相當考慮ヲ拂ツテ居ル次第デゴザイマス、是ハ一面ニ於テ資產所得ヲ重課スルト云フ意味カラ云ツテモ、營業收益税ガアリ、土地ニ對スル課税ガアリ、資本利子税ガアリ、家屋税ガアル、ソレダケガ資產所得重課ノ道デアツテ、其ノ上ニ又所得税法ニ於テ勤勞所得ハ、其ノ他ニ何等ノ課税ヲ受ケナイノニ、再ビ所得税ニ於テ一萬二千圓迄控除ガ行ハレルト云フコトガ、勤勞所得ニ對シテ輕過ギハシナイカト云フ議論ノ主タル點デアルト思フノデアリマス、是ハドウモ重過ギル輕過ギルト申シマスノハ、資產所得ト一體勤勞所得トハドノ程度ノ割合デ課税致サレタラバ公平ヲ得ルノカト、斯ウ云フコトハ、是ハ實ハ今日確タル理論モゴザイマセヌシ、又理論デハナカ〳〵結ビ著カナイ點ガアルト思フノデアリマス、月給取ノ一萬圓ト土地カラ生ジタ所ノ小作料ノ一萬圓ト、ソレハ土地カラ生ジタ小作料ノ人ノ方ガ負擔力ガアルコトハ疑ヒアリマセヌガ、一體幾ラ其ノ方ガ負擔力ガアルカ、五割ニショウカ、三割ニショウカ六割ニショウカ十割ニショウカ、其ノ邊ノ研究ト云フモノハ、實ハ今日ノ研究デハ何處ノ國デモ出來テ居ナイト思フノデゴザイマシテ、區々デゴザイマス、區々デゴザイマスガソレハ將來ノ問題トシテ研究スルコトニ致シマス、大藏大臣ハ其ノ點ニ付テ輕イト思フカ重イト思フカト、斯ウ云フ御尋デアリマスナラバ、今日ノ場合、安イトモ重イトモ、チヨツト申上ゲ兼ネルカト存ジマス。

森　平兵衞君 其ノ問題ハ是ヨリハ議論ニナリマスカラ此ノ程度ニ止メテ、續イテ遊興飲食税ノ問題デアリマスガ、是ハ質問ハ昨日カラ各方面ニナサレテ居リマスノデ私ハ概括的ニ申上ゲルノデアリマスガ、今回ノ豫算ハ三千七百餘萬圓デアリマシテ、其ノ內約千五六百萬圓ハ各地方ヘ向ケテ還元ナサルト云フコトデ、約國税ニスルト二千萬圓バカリノ收入ニナルノデアリマスガ、是モ矢張リ支那事變特別税ノ中デアリマスカラ、支那事變ノ終了後一年ヲ限レバ是ハ總テ御廢シニナルト思フノデアリマス、私ハ今日地方税ノ枯渴シテ居リマス際デアリマスノデ、國税トシテ遊興飲食税ヲ徵收シテ居ルト云フコトハ、何ト申シマスカ國體ノ上ニ於テモ餘リ感心シマシタ税制デモナイヤウニ思ヒマス、寧ロ斯ウ云フヤウナ税ハ、相當彈力性モアリマスノデアリマスカラ地方ヘ還元シテ、他ノ方法ノ新税ヲ起サレルコトガ宜イト思フノデアリマス、是ハ無論先ノコトデアリマシテ、支那事變終了後一年後ノコトデアリマス、サウ云フヤウナ御意見ハ大藏大臣ニ於テ御持チニナツテ居ラナイノデアリマスカ、御伺ヒ申上ゲテ置キマス。

國務大臣（石渡莊太郎君） 此ノ税ハ地方税トシテ始メラレタ税デアリマスガ、ドウモ今日ノ施行狀況其ノ他カラ考ヘマスト、色々宿弊モ生ジテ居ルヤウニ思フノデアリマス、ソレデ彈力性ガアル場合ト言ツテ居リマスガ、大シテ今日ノ實績カラ考ヘマスト餘リ彈力性モナイヤウデアリマス、ト云フノハドウモ税額ガサツパリ伸ビテ來ナイ、唯マア此ノ一二年ノ所ハ多少伸ビテ居ルモノト思フノデアリマスガ、是ハ國税ニ移管スルト云フヤウナ話カラ、多少實際上伸バシテ居ル所モアルト思フノデスガ、マアサウ云フコトハ考ニ入レズトモ、此ノ一二年ハ多少伸ビテ居ルカト思フノデスガ、一體モウ少シ彈力性ガアツテ、然ルベキモノデハナイカト考ヘテ居リマスガ、是ハ一應國税トシテ徴收致シマシテ、其ノ上デドウシテモ地方税デナケレバ實行ガ出來ヌト斯ウ云フ點ガアリマシタラ、是ハ遠慮ナク廢シテモ差支ナイト存ジマスガ、一應國税トシテハ是ハ賦課徴收致シテ見タイト存ジテ居リマス。

森　平兵衛君 次ハ相續税ノコトデアリマスガ、昨日モドナタカ委員カラ相續税ノ物納ノ問題ガ出テ居リマシタガ、大藏大臣ハ到底物納ト云フコトハ考ヘル餘地ガナイ、斯ウ云フ意味ノ御答辯デアリマシタノデ、私共ハ從前カラ相續税其ノモノノ全部ノ物納ト云フコトハ考ヘテ居ラヌノデアリマス、相續税ノ査定ノ場合ニ於テ、税務當局ト、納税者ノ間ニ於テ不動産或ハ山林其ノ他ノ價格ヲ算定スルコトニ付テ、意見ノ相違ガ頗ル多イコトガママアルノデアリマス、何ト申シマスカ、一方デハ此ノ山林ヲ五十萬ト云ヒ、一方デハ三十萬ト云フ隨分開キノアリマスヤウナコトガアリマスノデ、サウ云フコトニ付テハ相續税ノ査定委員ト云フモノガアリマス、アリマスケレドモ、此ノ委員ノ何ト申シマスカ權力ハ、所謂諮問機關デアリマシテ、必ズ是デ認定シタカラト言ウテ、必ズ税務當局ニ於テソレヲ認容ナサルト云フヤウナモノデアリマセヌノデ、寧ロサウ云フヤウナ兩者ニ於テ意見ノ疎隔ヲ來シタ場合ニ於テノミ物納ヲ認メルト云フコトガ公平デナイカ、私ノ寡聞デアリマスガ承ツテ居リマスル所ニ依リマスト、「ドイツ」カ何處カニ、是ハ戰前デアリマシタカドウカ分リマセヌガサウ云フ事ガアル、税務當局ト納税者トニ於テ意見ノ相違ガアリ、ドウシテモ税務當局ニ於テ是ハ五十萬圓ノモノデアルト云フコトデ五十萬圓デ引取ル、ソレヲ納税ノ代リニ引取ツテ適當ニ處分致スト云フヤウナコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、不動産ヲ多ク持ツテ居リマスル者ガ死ナレテ、ソレヲ處分シテ賣ランナラヌ時、特ニ此ノ非常ナ經濟界ノ不況ノ場合ニハ誠ニ困ルノデアリマス、相當ナ値段ニ評價サレル、ソレヲ賣ルト殆ンド二束三文ヨリ賣レナイ昨日ドナタカ委員カラモ御話ガアリマシタガ、サウ云フ場合ニ思ハヌ損ヲスルノデアリマス、ソレヲ以テ相續税ノ減損更訂ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ申上ゲレバ、大藏大臣ノソレヂヤ儲ツタ場合ニハドウスルカト云フヤウナコトモ半面ニ於テアルノデアリマスカラ、サウ云フコトハ今日申上ゲヌノデアリマスガ、既ニサウ云フコトデ相續者ト、納税者ト税務當局ニ於テノ價格ノ算定ニ於テ開キガアツタ場合ニハ、税務當局ニ於テソレヲ引受ケルト云フヤウナコトデ、責任ガソコニハツキリシテ參リマスレバ、我々共カラ考ヘマシテ、サウ不當ナ認定ヲ爲サル場合モナイ斯ウ考ヘルノデアリマス、サウ云フ點ニ付キマシテモ、大藏大臣ハドウシテモ物納

ハ認メナイト云フ思召デアリマスカ。

國務大臣(石渡莊太郎君) 物納ハ非常ニ困リマス、困リマスガ折角ノ御話デゴザイマスノデ研究ヲ致シマス。

森　平兵衛君 私ハ大藏大臣ニ對スル質問ハ是デ終リマス。

森　平兵衛君 私ハ專賣局ノコトデ先刻御伺ヒ申上ゲマシタガ、只今專賣局長官ガ御出席デアルヤウデアリマスノデ、專賣局長官ニ御答辯ヲ願ヒタイ、併シ私以外ニ、大藏大臣ガ折角御出デニナツテ居リマスカラ御質問ガアレバ御遠慮ナク御始メヲ願ツテ、ソレガ濟ンデカラデ結構デス。

委員長(伯爵林博太郎君) 森君ハ大臣カラ……。

森　平兵衛君 專賣局長官カラ御說明ヲ承リタイ。

政府委員(荒井誠一郎君) 先程鹽ノ價格ニ付テ御尋ガアツタヤウニ拜聽致シテ居リマス、鹽ノ今日ノ賠償價格ハ、百「キロ」當リ二等鹽デ五圓六十五錢ト云フコトニナツテ居リマス、ソレノ賣渡價格ガ五圓五十錢デアリマスカラ、ソコニ十五錢ノ差損ガアルノデアリマス、其ノ外ニ運賃、保管料等ノ關係デ一圓餘ノ經費ヲ要シマス、是ハ内地鹽ニ付テノコトデアリマスガ、外鹽ニ付キマシテハ、或點迄利益ノアルモノモアリマスルノデ、是等ヲ差引計算致シマシテ、昭和十四年度ニ於キマシテハ、鹽ノ損失ガ五百四十三萬八千餘圓ニ上ル次第デアリマス、尙「アルコール」ノ損失ニ付キマシテモ御尋ガアツタヤウニ承ツテ居リマスガ、此ノ關係ニ付キマシテ一應說明ヲ致シマス、「アルコール」ノ關係ニ付キマシテハ、一般用ノ「アルコール」ニ付キマシテハ、稅金ニ相當スル金額ヲ利益トシテ加算致シマスルノデ、其ノ方ガ益金ガアリマスノデスガ、損失ヲ生ジマスルノハ、燃料用トシテ「ガソリン」ニ混入致シマス爲ニ賣渡ス分デアリマス、其ノ原價ト申シマスカ、賠償、購買費等ニ諸經費ヲ加ヘマシタモノガ、之ヲ一「ガロン」當デ申シマスルト、今日ノ豫算デハ約一圓十一錢ニ當ツテ居リマス、處ガ之ガ賣渡價格ハ一「ガロン」五十七錢ニナツテ居リマスノデ、其ノ間ニ於キマシテ五十四錢餘ノ差損ヲ生ジテ居ルノデアリマス、此ノ分ハ約原價ノ半額ヲ以テ賣渡スト云フコトニナツテ居リマス、是ハ「ガソリン」ノ市價ノ關係カラ斯樣ニ相成ツタノデアリマス、サウシテソレニ依ル損失ハ如何程カト申シマスルト、此ノ燃料用ノ「アルコール」ノ賣渡ニ依リマシテ生ジマスル損失ガ、十四年度ニ於キマシテハ千百二十餘萬圓ニ上ル見込デアリマス、併シ一般用ノ「アルコール」ノ賣渡ニ依リマスル益金ガ六百六十六萬餘圓アリマスルカラ、差引キマシテ、昭和十四年度ニ於キマスル「アルコール」專賣ト致シマシテハ、四百五十四萬餘圓ノ損失ヲ計上致シテ居ル次第デアリマス。

森　平兵衛君 續イテ專賣局長官ニ御伺ヒシマスガ、此ノ燃料用ノ「アルコール」ト、普通販賣シテオイデニナル「アルコール」トハ、幾ラカ品質ガ違フノデアリマスカ。

政府委員(荒井誠一郎君) 御承知ノ通リ燃料用ノ「アルコール」トシテ賣リマスモノハ、無水「アルコー

ル」ト申シマシテ、其ノ純度ガ極メテ高イモノデアリマス、九十九度七位ナモノデアリマス、工業用ノ「アルコール」トシテ賣リマスモノハ九十四五度ノモノデアリマス、從ヒマシテ燃料用ノ「アルコール」ノ方ガ高イ譯デアリマス、價格ガ高イ譯デアリマスガ、之ヲ損失ヲ致シマシテ安ク賣渡シテ居ル次第デアリマス。

森　平兵衛君　私ガ憂フルノハ、燃料用ノ「アルコール」ヲ買ツテ、其ノ良ヲ薄メテ、一方ニ於テ燃料用ニ使ハズニ、普通ノ「アルコール」トシテ販賣スルト云フヤウナ懸念ガアルノデハナイカト云フコトヲ御伺ヒ申上ゲタノデアリマス。

政府委員(荒井誠一郎君)　只今ノ御疑念ハ御尤デアリマスガ、之ガ方法ト致シマシテ、燃料用ノ「アルコール」ハ「ガソリン」ニ混ゼルノデアリマスルカラ、直チニ石油製造業者ノ手許ヘ渡シマシテ、其處デ立會ノ上デタンクニ入レマシテ、直グニ「ガソリン」ト一緒ニ混ゼテシマフノデアリマス、或ハ之ガ分離等ニ付キマシテモ色々心配ガアツタノデアリマスガ、今日ニ於キマシテハ之ヲ分離致シマシテモ、「ガソリン」ノ香ヒガ附イテ居ル關係等カラ致シマシテ、更ニ蒸溜ヲシナケレバイカヌト云フ關係モアリマスノデ、其ノ取締ハ比較的容易デアルヤウニ考ヘテ居リマス。

森　平兵衛君　モウ一言專賣局長官ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、近頃坊間ニハ煙草ガ十分配給出來ナイ、殊ニ「チエリー」トカ……「バツト」ハ近頃アルノデスガ、私ハ煙草ヲ喫マヌノデ能ク分リマセヌガ、「チエリー」トカ「光」トカ云フ所謂兩切ト云フヤウナモノガ、ドウモ煙草屋ノ店ニ少イト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、專賣局トシテハ相當準備シテ御拵ヘニナツテ居ルノデアリマセウガ、需要ト供給トガ伴ハヌノデアリマスカ、或ハ何ト申シマスカ、原料ガ十分廻ラヌ爲ニ斯クノ如キ現象ヲ生ジテ居ルノデアリマスカ、如何ナモノデゴザイマセウカ。

政府委員(荒井誠一郎君)　御答ヘ致シマス、只今煙草ノ供給ハ決シテ潤澤デハゴザイマセヌ、是ハ色々ノ事情カラ參ツテ居ルノデアリマスガ、只今ノ御話ノ「チエリー」トカ「ホープ」トカ云フ煙草ニ付キマシテハ、是ハ國際貸借ノ改善關係カラ「アメリカ」葉ハ全部入レナイコトニ致シタノデアリマス、從ツテ「チエリー」「ホープ」等ノ煙草ハ將來其ノ製造ガ出來ナクナルノデアリマスガ、今日ノ所ニ於キマシテハ今迄買ヒマシタ葉ノ「ストツク」ガアリマスノデ、約二年間ハ之ガ製造ハ出來ルト思ヒマス、併シ是モ需要ニ應ジテ出來ルダケノ製造能力ヲ以チマシテ造リマスレバ間モ無クナクナリマスノデ、ソコヘ或點ノ手加減ヲ致シマシテ、相當ノ數量ヲ造ツテ居ルノデアリマス、從ツテ需要者ニ御迷惑ヲ懸ケテ居ルカト思ヒマスガ、其ノ點モ輸入制限ノ關係カラ誠ニ已ムヲ得ナイ次第カト窃カニ考ヘテ居ル次第デアリマス、尙其ノ他ノ煙草ニ付キマシテハ、出來ルダケ內地ニ於キマシテ增產ヲ圖リマシテ、之ヲ原料トシテ十分ニ供給ヲ致シタイト思フノデアリマス、又將來輸入葉ノ制限ニ依リマスル結果ニ付キマシテハ、中國地方ニ於キマシテ優良ナル米葉ヲ耕作致シマシテ、之ニ依ツテ、全ク同ジモノトハ申サレマセヌケレドモ、或程度迄優良

ナル煙草ヲ造リタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス。

森　平兵衞君　私ノ質問ハ是デ終リマス。

森　平兵衞君　私ハ此ノ物品稅ノ第二種第二十二號ノモノハ、衆議院デハ今一部削除ニナルヤウニ思ツテ居リマシタ、處ガ先刻主稅局長ノ御話デハ、齒磨ダトカ石鹼ダトカ、石鹼ハ一箇一圓ノモノニハ課スル、併シ洗粉ト「シヤンプー」ハ殘ツテ居ル、洗粉ハ御承知ノ通リ粉石鹼ト殆ド同ジヤウナモノデアリマスカラ何ト申シマスカ、甚ダ此洗粉ト「シヤンプー」ガ殘ツテ居ルト云フヤウナコトハ異樣ノ感ジガスルノデアリマス、石鹼ノ粉末ヲ入レテ「メリケン」粉ヲ入レテ初メテ洗粉ニナルノデアリマスカラ、私ハ先ヅ洗粉ト云フモノハ石鹼ノ粉末ダト認メテ宜イト思ヒマスガ、ソレニモ拘ラズ衆議院ノ方デハ、石鹼ハ一個一圓ノモノニ課スルガ洗粉ハ何十錢以上ノモノハ矢張リ殘スト云フヤウナコトハドウモ甚ダ當ヲ得ナイト思フノデアリマスガ、是ハ主稅局長ニ對シテヨリモ、衆議院ノ修正ニ對シテノ不平デアリマスノデ、主稅局長ニ對シテ斯ウ云フコトヲ申上ゲルコトハ甚ダドウカト思ヒマスガ、洗粉ハ石鹼ノ粉ヲ以テ洗粉ニスル、ダカラ粉石鹼デアルト申上ゲテモ宜イ、サウ云フ點ニ付テハ衆議院デハ考ヘナカツタノデアリマスカ、是ハ御答辯ガ出來レバ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス。

政府委員（大矢半次郎君）　實ハ政府ノ提案ニ於キマシテハ、化粧品ハ先程申上ゲマシタ通リ從來稅率ガ百分ノ十デアリマシタモノヲ、今回ハ百分ノ十五ニ引上ゲテ居リマス、而シテ「シヤンプー」及ビ洗粉ハ矢張リ此ノ化粧品ノ中ニ包含セシメテ、從來百分ノ十ノ課稅ヲ致シテ居リマシタガ、化粧品ノ百分ノ十五ノ稅率ヲ以テ課稅スル場合ニ「シヤンプー」及ビ洗粉モ此ノ中ニ含メテ、百分ノ十五ノ稅率デ課稅スルノハ如何デアラウ、寧ロ此ノ度新シク化粧石鹼ヲ百分ノ十ノ稅率ヲ以テ課稅シヨウトスルノデアルカラ、是ト同率ニシタ方ガ宜イデハナカラウカト云フ趣旨ヲ以チマシテ提案シタノデアリマス、衆議院ニ於キマシテハ別ニ「シヤンプー」及ビ洗粉ニ付キマシテハ何等ノ疑義ガ出ナカツタノデアリマスケレドモ、恐ラク從來通リノ稅率ヲ以テ課稅スルナラバ、ソレハ當然ダラウト云フ趣旨デ殘サレタモノト存ジマス。

森　平兵衞君　私ハ當業者デアリマセヌガ、多少サウ云フモノノ原料ヲ知ツテ居リマスノデ、洗粉ト申シマスレバ殆ド粉末石鹼ト申上ゲテモ宜イノデアリマス、石鹼ト云フコトニナレバ、一箇一圓ノモノニ課シテ、洗粉ナラバ一袋入ノモノデ一袋一圓ノモノニ稅ヲ課スル、此ノ點ニ付テハ「シヤンプー」モ同ジコトデアリマス、是ハ私ハ遺憾ニ存ズル次第デアリマス是以上ハ議論ニナリマスカラ申上ゲマセヌ、遺憾ノ意ヲ表スルト云フコトダケハドウカ御認ヲ願ヒタイト思ヒマス。

大藏政務次官　松村光三君

大藏省主稅局長　大矢半次郎君

專賣局長官　荒井誠一郎君

昭和十四年六月十五日發行　【非賣品】

大阪市天王寺區堂ケ芝町一一四番地
編纂兼發行者　蘆田喜三郎

大阪市東區南農人町二丁目三四番地
印刷者　野坂英夫

大阪市南區順慶町通三丁目三〇
發行所　株式會社　丹平商會

發行所 [illegible] 會

印刷者 [illegible] 次

發行者 [illegible] 郎

[illegible]

終